

# 先進医療に関する説明書・同意書

## (子宮内膜刺激術〔SEET法〕)

### 1. 本治療の概要

子宮内膜刺激術（SEET法）とは、胚培養上清液を子宮内に注入することにより子宮内膜を刺激し、胚が受け入れやすい環境に整える方法です。胚培養液の上清液には子宮内膜の胚の受け入れ促進に関与する胚由来の因子（受精卵が成長する過程に排出される伝達物質）が存在することが報告されています。

### 2. 方法

体外受精で得られた受精卵を体外で5～6日間培養し、得られた胚盤胞を凍結保存する際に、体外培養に使用された培養液（リンス液）を、胚盤胞とは別の容器に保存し冷凍保存しています（培養液の品質上、**保存後1年以内**までとしております）。凍結された胚盤胞を融解し移植する際に、通常の流れに加えて、胚移植の2～3日前にリンス液を子宮内に注入します。その後の、胚移植や妊娠判定までの流れは同様です。

なお、出血、発熱、下腹部痛等の症状がある場合には検査を実施できないことがあります。また、やむを得ず来院が困難となった場合は、診療時間内に速やかにご連絡ください。

### 3. 対象となる方

良好胚を複数回移植しても妊娠に至らない方

### 4. 予測されるリスクおよび副作用

- ・検査中は一時的に多少痛みを伴うことがあります。
- ・検査後に少量の出血がみられることがあります。（通常は速やかに軽快しますが、数日持続する場合があります。）
- ・感染防止のため抗生物質を内服しますが、稀に骨盤腹膜炎等の感染症を生じる可能性があります。

### 5. 期待される効果

本処置により、妊娠成立の可能性が高まることが期待されます。

ただし、本検査結果は胚の着床および妊娠成立を保証するものではなく、必ずしも臨床成績の向上につながるとは限りません。

### 6. 費用

20,000円（非課税）

※本治療は先進医療であり、公的医療保険の適用外となります。

私達夫婦は、医師やスタッフからの説明と文書によって下記の事項について十分理解し、納得した上で、本治療の実施に同意します。

説明責任者 東京 ART クリニック 院長 小川 誠司  
説明年月日 年 月 日 説明者 \_\_\_\_\_  
同意年月日 年 月 日

住 所： \_\_\_\_\_

夫（診察券番号）： \_\_\_\_\_ 氏名（自署）： \_\_\_\_\_

妻（診察券番号）： \_\_\_\_\_ 氏名（自署）： \_\_\_\_\_

患者様控えは、大切に保管して下さい。